

当日持参(各校で印刷お願いします。)

第66回秋田県中学校総合体育大会水泳競技大会

監督者会議資料

期 日 平成29年7月15日(土)
時 間 10:00～
場 所 秋田県立総合プール 2F会議室

次	第
1 開 会	
2 挨拶	部 会 長 県水泳連盟より
3 競技上の注意	審 判 長
4 会場使用上の注意・その他	県専門委員長
5 質 疑 応 答	
6 閉 会	

I 競技上の注意

- 1 本大会は、2017年(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にもとづいて行う。
- 2 選手招集について
 - (1)招集は競技開始20分前とする。(50m自由形は第二招集所で点呼する。)
 - (2)決勝の招集の最終点呼には、当該レースの補欠者(チーム)も出席確認すること。棄権者(チーム)が出た場合、補欠者(チーム)を順次入れる。
 - (3)招集所からスタート台までは、係員の指示に従うこと。
 - (4)競技の進行が20分以上繰り上げられる場合は事前に連絡する。
 - (5)招集所には、更衣室を通り、入場すること。
 - (6)ペットボトルなどの飲料水を招集所に持参する場合は、ペットボトルのラベルを剥がすこととする。ただし、飲むのは招集所までとする。
- 3 スタート(出発)について
 - (1)背泳ぎのスタート前の入水は、必ず足から入ること。バックストロークレッジを使い、スタートする。ウォーミングアップで確認すること。使用しない場合は、スタート前に競技役員に申し出ること。
 - (2)スタート台の姿勢について
自由形、平泳ぎ、バタフライ、個人メドレーのスタートにおいて、審判長の長いホイッスルの後、スタート台に上がった競技者は出発合図員の「Take your mark(s)」の号令が発せられるまで、姿勢、足の位置、腕の状態などについて如何なる制限もない。
ただし、「Take your mark(s)」の号令によって、競技者はスタート台前方に少なくとも一方の足を掛け、速やかにスタートの姿勢をとらなければならない。
- 4 潜水距離の制限
自由形、背泳ぎ、バタフライはスタート及び折り返し後、壁から15mの地点までに、頭は水面上に出ていなければならない。
- 5 折り返しの姿勢について
平泳ぎ、バタフライの折り返し時の姿勢における肩の水平度は、90度未満を保持しなければならない。バタフライにおけるスタート、折り返し後の水中でのサイドキックは認めるが、肩の水平度は90度未満を保たなければならない。
- 6 ゴールについて
 - (1)ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実に行うこと。ライトタッチは折り返し審判がタッチをしたかどうかを確認し、着順の整合性(タイム優先)により手動計時を採用する。または、上がるときの計時をそのまま採用する場合がある。背泳ぎのタッチの際、全身水没は失格となる。
 - (2)ゴールタッチ後は、速やかに水から上がってもよい。(他の選手を待つ必要はない)。上がる際は、タッチ板に触れないように注意すること。ただし、リレー競技の際には、20秒以内に必ず上がること。
- 7 決勝進出者について
 - (1)決勝進出者はすべて10名(チーム)とし、補欠を含めて速報板に掲示する。
 - (2)予選の結果、10位が同タイムの場合は、スイムオフは行わず、抽選で決勝進出者(チーム)を決定する。
 - (3)棄権者(チーム)が出た場合は、順次、第1、第2補欠を入れる。
- 8 結果発表について
予選・決勝の結果は電光掲示板で発表し、速報板に掲示する。

9 リレーオーダーについて

リレーのオーダー用紙は、競技開始の1時間前にプログラム書かれている登録番号と氏名をしっかりと記入し、受付に提出すること。

10 次の場合は途中時間を正式時間として認定する。

- (1)リレーの第1泳者 (2)1500m自由形の800m

11 振鈴，コールについて

- (1)1500m自由形は，500mと1000mでコール，1400mで振鈴する。
(2)800m自由形は，400mでコール，700mで振鈴する。

12 身につけるものの制限

水着，キャップ，シャツ等に付いているマークに制限があるので，充分注意すること。FINAマーク付き水着を着用すること。招集所でチェックを行い，指導に従わない場合は失格とする。

13 プログラムの訂正

プログラムの訂正については，所定の用紙に記入の上，監督会議終了後に提出のこと。

14 棄権について

棄権の際は，棄権用紙に理由を書き込み，受付に提出のこと。

15 種目表彰について

- (1)表彰は個人種目・リレー種目共に6位まで賞状を授与する。リレーは優勝したチームに個人賞状を授与する。
(2)総合は男女別3位まで賞状を授与する。優勝校には優勝旗を授与する。
(3)入賞者は，競技終了後に自分の控所に帰らず表彰控所に待機すること。
(4)服装は，水着か学校指定のジャージとする。
(5)入賞した選手は，係員の誘導により表彰台まで行進する。

16 その他

- (1)競技中は，1Fメインプールサイドをアリーナとし，アリーナ内での応援やコーチは禁止する。
(2)応援は，競技運営上に支障のないように2Fのみで行うこと。審判長の笛が鳴ったら，出発の合図が終わるまで応援を禁止する。
(3)記録の認定は午後1時より競技終了時まで，本部認定席で行う。
(4)やむをえずテーピングする場合は審判長の許可を得ること。
(5)着水は，プールサイドのバケツを使用すること。

II 会場使用上の注意

1 プール使用時間及び各時間

	7月15日(土)	7月16日(日)	7月17日(月)
開場時間	9:00	7:50	7:50
メインプール (50m)	9:00~11:30	7:50~9:10 競技終了~17:00	7:50~9:10
公式スタート練習 (50m)	10:30~11:00	8:30~8:50	8:30~8:50
アッププール (25m)	9:00~11:30 12:00~17:00	7:50~17:00	7:50~競技終了
受付	9:00~	8:00~	8:00~8:30
監督者会議	10:00~10:20		
競技役員集合 競技役員打合せ	11:25 11:30	8:30 8:35	8:30 8:35
開会式	11:50		
競技開始	12:30	9:30	9:30

※開会式の時間帯は、アップできない。大会開催中、トレーニングルームの使用は一切禁止する。

2 会場の出入りについて

- (1)開場は、1日目9:00、2日目・3日目7:50とする。
- (2)1Fアリーナ内は、内履き、または裸足とする。土足は絶対にしないこと。ビニール袋を配布するので、外履きを袋に入れてから、ロッカーにしまうこと。
- (3)選手・応援者の入場は3日間とも2Fからとする。但し、開場後は1F入口も開放する。

3 プールアリーナについて

- (1)アリーナ内には、役員以外は無断で入ることはできない。
- (2)メインプールの水深は、2.0mになっている。

4 テント、ブルーシートの設置について

- (1)プライベートテントの設置は禁止とする。
- (2)2Fホールは、シートを敷いての使用は禁止する。また、25mプールの観覧席の使用も同様とする。
- (3)東側・西側固定席における1・2日目競技終了後から翌朝の会場時刻までのブルーシート等の撤去義務を設けない。但し、トラブルが発生した場合には、当事者間で協議し、プール管理者および大会運営者は一切の責任を負わないものとする。

5 観客席について

- (1)各地区に観客席を平等に分けるために次のように利用すること。
東側固定席を中央地区、西側固定席を県北地区、県南・本荘由利地区とする。各郡市毎の座席・フリースペースをおおよその参加人数(部員数)を基に割り当てを行

- う。さらに、各郡市内において適宜参加校の座席の割り当てを行うこととする。
- (2) 観客席での飲食・喫煙は禁止とする。飲食は、東・西仮設席スペース及び外で行うこと。また、喫煙は所定の喫煙場所において行うこと。
- (3) 観客席にはゴミを残さないこと。(ゴミはすべて持ち帰り)
- (4) 各郡市の専門委員長を中心に競技終了後に清掃を行う。

(1日目：中央 2日目：県北・県南・本荘由利 3日目：中央)

6 盗難防止について

- (1) 貴重品は、各チーム・各人がしっかり保管すること。ロッカーに鍵をかけること。
- (2) 所持品の紛失には一切責任を負えないので、充分注意すること。

7 ゴミ処理について

ゴミは、各チームが責任をもって持ち帰ること。

8 カメラ・ビデオ等の撮影について

建物内では撮影許可証(事前申込)なしでは一切撮影できない。常に撮影許可証を首から提げ、提示できるようにすること。身分を証明できるもの(免許証, 保険証など)の提示をお願いする場合もある。

9 更衣室について

ロッカーの使用は認める。但しカギを紛失した場合は、各校でプール事務局と対応する。館内は水着や裸足で歩かないこと。

10 駐車場について

県立総合プール駐車場を利用し、盗難、事故等には一切責任を負わないものとする。

III その他

1 開会式・閉会式について

(1) 開会式

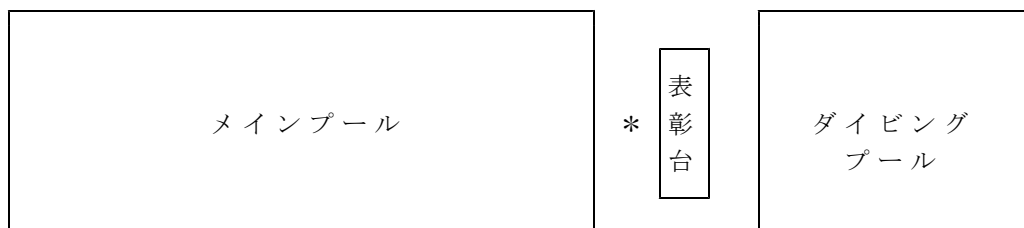
- ① 集合場所 プールサイドにプログラム学校順に整列すること。
- ② 集合時間 7月15日(土) 11:45 整列
- ③ 服装 学校指定のジャージ

(2) 閉会式

- ① 集合場所 プールサイドにプログラム学校順に整列すること。
- ② 集合時間 競技終了後、放送で知らせます。
- ③ 服装 学校指定のジャージ
- ④ 団体表彰 学校対抗は男女別3位まで賞状を授与する。

県南	中央	県北
----	----	----

大 秋 大
曲 田 館
・ ・ 南 東 館
・ ・ ○ ○ ・ ・ 東 一
・ ・ ○ ○ ・ ・ ○ ○



本 部

2 緊急指定病院

市立秋田総合病院

秋田市川元松丘町4-30

018-823-4171

3 上位大会参加について

- (1) 全国大会の標準記録を突破した生徒の引率監督は、閉会式終了後、全国大会への参加説明を行う。役員室に集合すること。県水泳専門委員長（根本：比内中）から要項等をもっていくこと。
- (2) 東北大会、全国大会の申込書は漏れることなく各中学校で提出すること。
- (3) 東北大会の要項は、プログラムに掲載してある東北大会ホームページからダウンロードの上、各校で申し込むこと。

4 受付では

- ①プログラム ②各種申込の領収書 ③撮影許可証
- をまとめて配布する。

※リレーオーダー用紙，訂正・棄権用紙は，受付で配布する。

5 会場図

